

H29年度高校入試改革情報

まずは、下の問題にチャレンジしてみてください。

以前にもお伝えしたことがあります。今年度の中学3年生が受ける公立高校入試がこれまでと変わります。一部の私立高校もこれに合わせて変更するという情報も入っています。従前の問題に加えて各教科につき1~2問ずつ新しいタイプの問題が出るということです。こちらの問題は、そのサンプルとして県の教育委員会から示されたものです。

出題の意図としては、思考力、判断力、表現力を測るとされています。この問題に関しては、高いレベルでの読解力を問われていると思います。この問題を見て、私が強く思うことは、このような問題を正確に解くための力は、一朝一夕では身につかないということです。小学校低学年の国語で、主語と述語のつながりは、きちんと習っています。そこに修飾語、接続語、指示語、段落など様々な言葉の働きを、学年を上がるにつれて少しずつ学んでいきます。学校の授業、教科書に記された系統立てた学習で積み上げられてきた知識がベースにあると思います。小学校1年生から一つ一つの授業

を大切にして、一つ一つの単元で身につけるべき事柄をもれなく積み上げていくことで、受験生になった時に、無理、負担の少ない学習ができると思います。こうした出題は、今後ますます増えてくるような言葉になってしまいますが、小学生の皆さん、受験勉強はすでに始まっていますよ！

例 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

※ 著作権の関係で文章の掲載は省略し、問いにかかわる第五段落の要旨のみを掲載します。

第五段落の要旨

創造活動が活発に行われているとき、意識的な活動に疲れた頃に退行現象（Ⅱ人のところが子どもの頃にかえるような状態になること）が生じ、普通では思いつけなかったようなあらたな発見のきざしが生じる。このような現象を称して創造的退行という。

（文章は、平成二十七年学力検査 全日制課程B「国語」大問一 河合隼雄『大人になることのむずかしさ』より。）

（問い） 次の文は、ある生徒が第五段落に書かれている「創造的退行」についてまとめたものであるが、内容や表現に不適切な部分がある。それらを最も的確に指摘しているものを、A群及びB群からそれぞれ選んで、そのかな符号を書きなさい。（2点）

創造的退行は、人が創造活動を活発に行っているときに、意識して子どもの頃にかえるような状態になり、普通では思いつけないようなあらたな発見のきざしが生じる。

A群

ア 創造性の高い人々は、子どもの頃にかえるようなこの状態にならなくても活発に創造活動を行っている。

イ 普通では思いつけないようなあらたな発見のきざしは、こころが子どもから大人に成長するときに生じるものである。

ウ 創造活動の中で人のこころが子どもの頃にかえるような状態になるのは、自ら意識してなされることではない。

エ 人が創造活動にこころを集中させているときには、普通では思いつけないようなあらたな発見をすることは難しい。

B群

ア 指示語の指示している内容が明確でない。

イ 主語と述語がうまく対応していない。

ウ 修飾語と修飾される語がうまく対応していない。

エ 副詞をそれにふさわしい語で受けていない。

〔正答例〕

A群 ウ B群 イ

〔採点基準〕

二つともできて2点。

あんぱんち

塾長コラム

少し涼しくなってきたものの、湿度が高くなかなか過ごしやすくありませんね。台風や大雨も気にしなければならぬ毎日が続きます。しかし、子どもたちは元気です。夏休み明けの学校生活を楽しんでいるお話がたくさん聞こえてきます。特に修学旅行、文化祭や体育祭の準備のお話が盛んです。

さて、少し前のことで恐縮ですが、最下位でも応援し続けている(笑)ドラゴンズ戦、ナゴヤドームからの帰り道のことです。日曜日の夕方、混雑している地下鉄に乗っていると、部活試合帰りの中学生10人程のが、駆け込み乗車。車内にいた子どもやお年寄りを含む客たちは、危うく将棋倒しに…。私は、ヒヤッとすると、その中学生たちに口頭で注意をしました。すると、なんと謝るところか、目をそらして無視です。「このまま大人になっちゃいけない。きちんと話をしてあげたい。」教育従事者、おじさんのお節介とは承知しながらも、きちんと丁寧に話をしました。駆け込み乗車の危険、公共の場でのマナー、誤ってしまったときには謝ること、最後は分かってくれた様子に一安心しながら、

所属する中学校校名を聞き、学校にも連絡、担当の先生にも、ご報告とフォローのお願いをしておきました。同時に、その場に居合わせた我が子には、ケーススタディ。人に迷惑かけないこと、もしかけてしまったら、素直に謝ること！

後日、この出来事を同級生と話していると、「なかなか見ず知らずの子に注意できないんだよね。」と。時代の変化のせいでしょうか。公共の場では、自分の子、知り合いの子、他人の子なんて関係ないと思います。地域社会全体で、子どもを健全に育てるべきと考えます。そのために、まずは、大人が見本となる態度を示すこと。そして、成長過程の子どもが、過ちを起したときには、毅然と教えること。そうした姿勢が大切なんだと私は思っています。

塾長 西川 陽祐



予定

- 9月16日(金) テスト対策ガイダンス (高校受験コース)
- 9月19日(月)~25日(日) 休講
- 9月21日(水)/23日(金) 平針中特別補修
- 9月26日(月)~10月13日(木) テスト対策特訓 (高校受験コース)
- 10月 1日(土)/ 8日(土) エンドレス勉強会 (高校受験コース)
- 10月 8日(土) プレ模試 (私立中学受験コース)
- 10月10日(月)~14日(金) レッツ確認テスト③ (小学生学びの土台コース)

- 10月10日(月) 通常授業
- 10月15日(土) 語彙読解力検定ガイダンス (特別公開イベント)
- 10月15日(土) 全国模試10月号 (私立中学受験コース)
- 10月15日(土) 秋特訓!テスト会① (中3)
- 10月15日(土) テスト対策打ち上げパーティ (高校受験コース)
- 10月22日(土) 第2回プレ検定【漢検&数検】 (特別公開イベント)
- 10月22日(土) 第3回科学実験ラボ (特別公開イベント)

